



福井の名所探訪⑧

越前大野城（大野市）

越前大野城は天正3年（1575）、織田信長より大野郡の3分の2を与えられた金森長近により、4年の歳月をかけて築城されました。大野城は2層3階の大天守、2層2階の小天守、二の丸、三の丸があり、外堀・内堀をめぐらし城を守っていました。その石垣は、石を立てず横に寝かせ、大きい石を奥に押し込んで積む、野面積みという工法で貴重な史跡といわれています。現在の城は昭和43年に再建されたもので、城内には歴代城主の遺品が展示されています。

理 念

高齢期の方々の尊厳を踏まえ、こころ温まる医療の提供と地域から愛される病院を目指します。

基本方針

- ①認知症疾患の特性を踏まえ、個性の高い医療と温かみのある療養の提供
- ②認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ③地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ④働きがいのある職場づくり
- ⑤職員一人ひとりが自覚し、健全な病院運営への努力

患者様の権利に関する宣言

- ①最善の医療を平等に受ける権利
- ②選択および自己決定する権利
- ③意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利
- ④患者様の意思に反する処置・治療
- ⑤十分な説明を受ける権利
- ⑥情報開示を求める権利
- ⑦個人情報およびプライバシーを保護される権利
- ⑧健康教育を受ける権利
- ⑨個人の尊厳を守る権利
- ⑩宗教的支援を受ける権利
- ⑪退院後も治療や福祉を受ける権利
- ⑫より良い環境で治療を受ける権利
- ⑬通信・面会を自由に行う権利
- ⑭退院や処遇改善の請求を行う権利



すこやか講座

周辺症状への対応について

周辺症状への対応の基本

- ◎認知症の症状は、認知機能の低下（記憶障害、見当識障害など）を中心とした中核症状と周辺症状に分けられます。
- ◎周辺症状のほとんどが、中核症状を基盤に、不安や心身ストレスが蓄積されて誘発されます。
- ◎不安や心身のストレスが放置されると、周辺症状は持続し、増悪していきます。

✳徘徊、妄想などと決め付けずに、ありのままの本人の言動に注目し、本人にとっての意味や理由を探ろう。

✳頻度、場面、パターン、背景をつかみ、本人の不安や心身のストレスを取り除こう

✳本人の安心や、心身の充足感（楽しみ、喜び、やりがい、自信、誇らしさ）を日常的に大切にすることが欠かせません。

✳基本的なケアを徹底しても、周辺症状が収まらず、医師と相談して適切な薬物療法で、本人の心身を休ませる必要がある場合も見られます。本人の全身状態を観察し、医師に経過を報告し、適切な服薬の継続、量の調節、中止につなげます。

周辺症状への対応の具体例

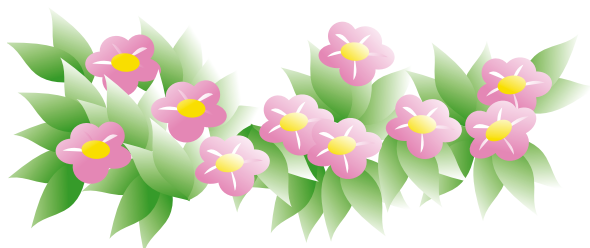
徘徊

- ◎制したり、慌てたり、こちらが困った様子をしてはならない。原因やタイミングを知るためにも可能な限り一緒に付き添う。
- ◎気をそらす話題や手がかりを探り用意しておく。
- ◎むしろ積極的に外出の機会をつくる。
- ◎帰ってきても責めない。

妄想

直接介護をしている身近な人に疑いをかける事が多い

- ◎否定したり説得したりしない。
- ◎ケアする者にとって困っていること、本人の困っていること、不安が異なることをしっかり認識する。
- ◎本人の安心を徹底して図っていく。
- ◎何もすることがないと妄想が出やすいため、日中の時間の過ごし方を豊かにする。



● 次回も周辺症状についてお知らせします

家族は今…

妻との二人三脚

M・K

働き者の妻が唯一の趣味として、バレーボール・ソフトバレーボールを45年間続け、又、自給自足の趣味として、畑仕事をたしなんでいたが、今から4年程前から時々であるが、物忘れがみられるようになった。

「誰だって物を忘れることは有るよ!」と言いながら過ごしていたが、次第にその回数が増えると同時に自転車にて10km~20kmの遠方にと行動範囲が広まる中、健康の森スポーツセンターからTELあり迎えに行く事も! 並行して、徘徊行動(近辺)が始まりこれだと思いを決してH21. 7月、S病院で診察を受ける。病名: 認知症。

覚悟はしていたものの、私自身の中ではそれを受け入れるのに時間がかかった。幸いにも、長男の気配りで介護関係の書類・デイケアホーム等の書類等を集めこれからの対応策を検討するが難題が待っていた。本人は、全く異常とは思っていない! 行動に於いても、落ち着きが無く家族に対する表情は厳しい顔で、反面、他人に対する表情は、全く問題なく折衝する優しい顔がある。

H22. 3月のある日、長女・長男と一緒に近辺のデイケアホームを訪ね、これからの対応策を相談するが本人は受け入れず! 苦難の日々を数ヶ月過ごす中で、相談を重ねてボランティアスタッフと言う名目でH22. 8月デイケアホームへの通所介護を始める。当初はAM7:30~12:00迄の半日間でPM 1:00~は自宅で一人畑をしたりと過ごす、自転車での行動範囲は広く15km離れた長女宅へ行く事も度々で、気苦労の続く日々が!

私は69才になるが、現役でフルタイムの勤務をしているためデイケアホームとの相談で時間延長を検討し無理をお願いする。AM7:30~PM6:15の通所(昼食・夕食:ホーム) H23. 3月までは、スムーズに续いていたが、2月に長男の仕事が石川勤務になった近辺から状況が悪くなる気配が認められ、妻の心に空間が出来、体調の方も安定せず、4月に急性喘息・過呼吸現象と併発し自宅療養にあたる。私も会社を休み二人三脚を再スタートさせ看病に、(H22.11月~デイケアホーム紹介で、すこやかシルバー病院へ受診する。)

この時代、介護する人の年齢層が高くなり共倒れにならないか、私自身持病持ち(喘息)1回/月検診で、薬・吸入を続けているが、妻の事を思うと「負けまいと自問自答」で体力の維持に努める。

H23.5.16すこやかシルバー病院へ入院する事になり、半年! 当初は随分と、スタッフの方々に気苦労をお掛けした事と察します。入院から2~3ヶ月経過した頃から表情・行動・態度もやや落ち着いてきたと考察しますが、まだまだスタッフの方々に気苦労をお掛けしますが! 私自身も、妻が一日でも早く退院出来て在宅介護orデイサービス併用での介護等を模索し、真の二人三脚を目指して頑張ります。

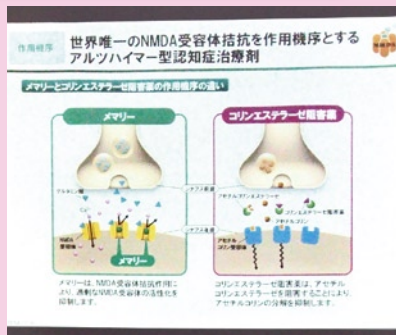
(ほぼ原文のまま掲載)

すこやか探検隊

最新トピックスを
ご紹介します！

家族会『すこやかかたろう会』 新薬に関する勉強会

平成23年に新しくアルツハイマー型認知症の治療薬が3剤発売となりました。その中で従来のドネペジルとは全く異なる作用機序を持つメマンチンについて製薬会社の方より説明を聞きました。多くの質問や意見が飛び交い、会員の皆さんだけでなく我々専門職も知識を深めることができました。



職員接遇研修 電話対応の基本

院内職員研修会で医薬品関連企業のお客様相談窓口担当者を講師に迎え、電話対応の常識や基本的な電話の受け方・かけ方について実践を交え講習を受けました。



電話対応の基本

第一印象が一番印象に残るものは
表情、しぐさ、視線など見た目部分

相手は最初に電話に出た人の受答えで病院の
第一印象を感じとります。

電話ではお互いの表情が見えないため、話し方、
声の調子が大切になります。

お客様を目の前にしているとき同様、誠意と優し
さを持って対応しましょう。



相手は最初に電話に出た人の受け答えで
病院の第一印象を感じとります。
患者様を目の前にしているとき同様、誠意
と優しさを持って対応したいものです。

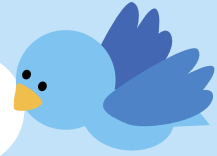
病院機能評価認定更新！

当院は平成23年10月7日、日本医療機能評価機構が定める認定基準(審査体制区分1 (Ver.6.0))を達成していることが認められ、認定を更新いたしました。

今後も認知症高齢者の方々に最新の医療、看護を提供するとともに地域に愛される病院を目指し努力してまいります。



The 病棟



デイケアだより

今年度は敷地内の畑にさつま芋を50株植えたところ、段ボール3箱分の豊作となりました。利用者さんだけでなく、収穫に付き添ったスタッフも驚くほど立派なものもありました。



12月14日(水)
利用者さんといっしょに
焼き芋をしました

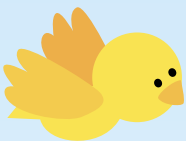
栄養管理室より

3時のおやつは、デイケアのさつま芋を利用した
キュートな「スイートポテト」



すこやか祭

平成23年10月26日(水)にすこやか祭が開催されました。今回のすこやか祭では、清水保育園の園児の皆さんに踊りの発表をして頂きました。園児の皆さんの発表を鑑賞され、手拍子で応援される患者様や、感動のあまり涙される方も居られました。



最後はプレゼントを
交換しました



認知症啓発活動



「認知症と家族支援」と題して、当院主催の講演会がこのほど福井県生活学習館（ユー・アイふくい）多目的ホールにて、11月3日（文化の日）に開催されました。同講演会には、認知症の方のお世話をされておられる方や福祉関係者ら計230名が参加されました。

23年度の講演会

『認知症と家族支援』

～家族感情表出から見てきたこと～

講師／みのクリニック院長 三野 善央先生



認知症のケア・介護は重要であり、またしばしば大きな負担となるものです。

認知症のケア・介護のコツ

❖ 家族心理教育

❖ 認知症を知ること

1. 特に中核症状、そしてBPSD
（認知症の精神および行動上の症状）
2. 認知症の経過
3. 薬物療法
4. その他の予防法、心理社会的療法

❖ 気をつけたい追いつめられた介護

❖ こんなことを考えたりしたら黄色信号

「介護でつらい思いをしたことはない」、「人生をお父（母）さんへの介護に捧げる」、
「誰の手も借りず介護しないといけない」

松本(2006)を改変



※詳しい内容は、福井ケーブルテレビにて2月に放映予定です。是非ご覧ください。

【聴講された方の感想】

- 家族の感情表出に視点が置かれたお話で参考になりました。(60代／相談員 女性)
- 主人を介護しています。病気とわかっていても、なんでこうなのだろうと主人をいつも責めています。後で自己嫌悪に陥りますが、先生の話聞いて他人の手をもっと借りてみんなに相談して、主人にもやさしくしていきたいと思います。(50代／一般 女性)
- 家族の心理状態、メンタルヘルスケアの重要性を感じました。(50代／看護師 女性)
- 心理面のサポート、改めて聞く機会を考えさせられました。大変参考になりました。(70代／一般 男性)

アンケートにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

当院では、このような講演会や研修会（一般の方対象・専門職の方対象）を毎年開催しています。
機会がありましたら是非ご参加ください。お待ちしております。《介護教育部》



つぶやき

ふきとう 落の臺

雪解けを待たずに顔を出す“春の使者”と言われている「ふきのとう」は、キク科フキ属の多年草で日本原産の山菜・野菜の中でも一番早く芽を出し、独特の香りとほろ苦さが春の息吹を感じさせます。

3～4月頃の家々ではふきのとうを使ったいろいろなメニューで、食卓を賑わす事ができるのではないのでしょうか。

皆さんも挑戦してみてはいかが？



ひきだしの多い印刷会社。

ひらめいたとき、悩んでいるとき、忙しいとき、がんばりたいとき、
このひきだしを開ければ、きっと、なんとかなる。



河和田屋印刷株式会社

TEL. (0776) 35-3333 (代) FAX. (0776) 35-0411
kawadaya@ruby.ocn.ne.jp



高級和洋服専門の店 クリーニングセンター

光 洋 舎 本店

代表 高波 信行

〒910-0017 福井市文京4丁目2-13
(福井大学正門前通り)

TEL・FAX (0776) 22-7755

ビルディングオートメーションのトータルプランナー



PROCEED

鳥羽システム株式会社

国土交通大臣許可
(般-13)第14292号

福井営業所 〒918-8237 福井市和田東1丁目102番地 TEL (0776) 21-0410(代) FAX (0776) 27-4763

【営業品目】◎ビル空調・工場空調自動制御システム設計・施工 ◎空調機・エアフィルター・オゾン脱臭装置の販売とメンテナンス ◎電気工事
◎各種省エネ提案・設計・施工 ◎電気通信工事 ◎管工事 ◎消防施設工事 ◎24時間監視業務 ◎独居老人支援サービス



丹生建設工業株式会社

代表取締役 黒川 榮一

〒910-3613 福井県福井市甕谷町44-1
TEL.0776-98-5017 FAX.0776-98-2968

平成23年度 満足度調査の結果報告

皆様に満足していただける病院づくりを目指すため、患者様およびご家族の方を対象とした満足度調査を実施させていただきました。調査にご協力していただいた皆様におかれましては、大変貴重なご意見・ご要望をたくさんいただき、誠にありがとうございました。この調査結果を全職員が真摯に受け止め、今後皆様にご満足いただけるような病院づくりを目指し努力してまいります。

つきましては、下記のとおり調査結果をご報告させていただきます。

調査の概要

《調査目的》 患者様およびご家族の方へのサービス向上を目指すため満足度調査を行う

《調査方法》 対 象 者：福井県立すこやかシルバー病院に通院・入院中の患者様とご家族

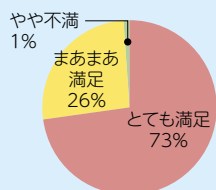
調査方法：当院で作成したアンケート用紙を対象者の方に手渡しで配布、
調査協力の得られた対象者から用紙を回収して項目ごとに分析

調査期間：平成23年10月3日～14日

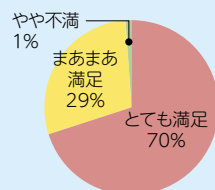
回 収 率：外来90%、デイケア63%、入院58%

★外来での職員の言動や態度

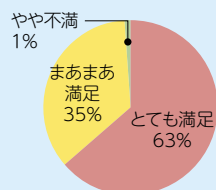
受 付



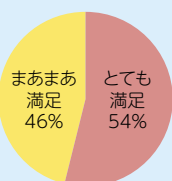
医 師



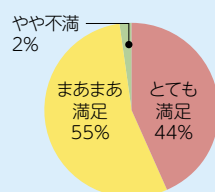
看 護 師



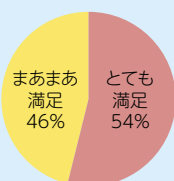
相 談 員



放射線技師

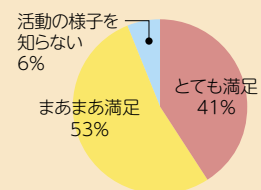


検 査 技 師

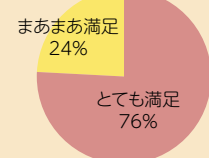


★デイケア活動内容と言動や態度

活 動 内 容

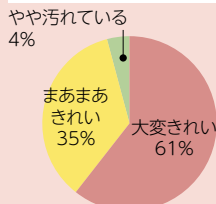


言 動 や 態 度

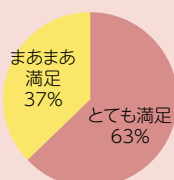


★入院に関する調査

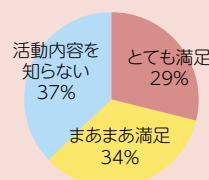
院 内 清 掃



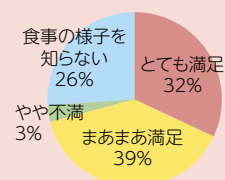
看 護 師



作業療法士



食事メニュー



当病院は病院機能評価認定・福井県食品衛生自主管理プログラムの認証を取得しております

財団法人日本医療機能評価機構精神科病院認定

患者様のニーズを踏まえ、質の高い医療を効果的に提供していること等、認定基準を達成していることが認められた施設に認定。

福井県食品衛生自主管理プログラム認証

食品の衛生管理が一定の水準にあると県から認められた施設に認定。